

# 2018スタート！まずフェスティバル！

～ フェスティバル、全校へ向けてのスタート。チャレンジすることで“夢”が広がる～

あっという間に時間が過ぎる3学期ですが、1月から2月にかけて県下それぞれの地区で“放送フェスティバル”が開催されます。今年も2地区のフェスティバル（神戸地区 松蔭高校）に参加させていただき、3地区フェスティバル（東播磨・淡路地区）の会場校として活動しました。活動の様子は、地元の明石ケーブルテレビのニュースにも取り上げられました。



2地区フェス(松蔭高校にて)  
懺悔している訳ではありません・・・



3地区フェスプログラム表紙絵です。



今回の卒業式運営にも関わりました。

## 3地区フェスレポート

明石高校では3回目の放送フェスティバルです。参加校も過去最高の38校、しかも徳島県からの参加も2校、中学校単独での参加も2校(中高一貫校を入れると4校)あります。アナウンス部門では95名、朗読部門では113名の参加者が競いました。本校からは朗読部門で佳作1を獲得しました。

午後は、番組制作の研修に取り組みました。番組はとにかく制作すること、制作することで放送部活動の幅が広がります。

NHK杯本番まで3ヶ月と少しです。まだまだこれからです。みんなで“NHKホール”を目指して頑張らしましょう！！今回、参加してくれた中学生の皆さん、高校生と同じ土俵でよく頑張ったと思います。自信を持っていいです。この経験を活かしてこれからも放送部活動に取り組みましょう。そして、高校入学後は放送部へ参加しましょう。

さて、学年末、放送部は“卒業式”“合格者説明会”“合格者招集”などの学校行事の補助にかかわります。入学式から卒業式まで、あらゆる学校行事に関わることができるのも放送部だけです。

## 放送部は“ONE OF THEN”ではありません。“ONLY ONE”の部活動です。

これからも“元気に”“前向き”に活動して行きましょう。ネタは待っていても見つかりません。「何をしようか」悩むなら、放送室の外に出てどんどん取材していきましょう。そうすることがあなた自身の人生を豊かにします。

そして、“思考”“判断”“表現”の力が重視される昨今、このすべてをトレーニングできる場が放送部です。